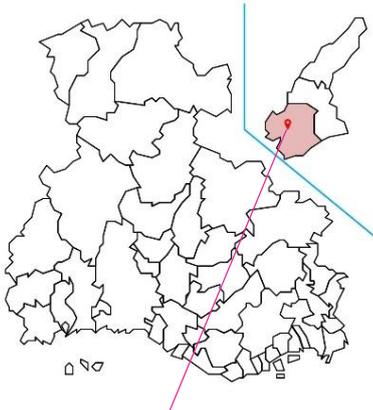


淡路人形浄瑠璃青年研究会

伝統の継承

教育機関との連携



南あわじ市



「戎舞」の戎様が鯛を釣って決めた場面



語りの練習をしている様子



人形浄瑠璃の講座の様子

概要

- ・兵庫県立三原高等学校で淡路人形浄瑠璃の部活動があり、卒業生が集い昭和46年に「淡路人形浄瑠璃青年研究会」を設立。
- ・地区や市県の主催する催しでの人形浄瑠璃の公演。
- ・大学、高等学校などの教育機関との連携により、公演のほか写真撮影会での被写体など、南あわじの歴史ある郷土芸の情報発信事業を行っている。

成果

- ・地区、市内での公演により地域の人々が伝統芸能に触れることで地域の歴史と文化の再発見があり、郷土意識の高揚に効果。芸能を楽しむとともに感動を与えている。
- ・市内の活動にとどまらず、島内及び県内の行事にも出演し、人形浄瑠璃の良さを知ってもらっている。
- ・人形浄瑠璃の公演では、物語の内容に感動し、涙を流す方々もあり人情を感じる人が多い。